

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	特養が併設されているため、ホームでは看取りは行われていない。その旨は利用開始時に説明を行っている。利用者の高齢化や重度化が進んだ時は判定会議によって特別養護老人ホームへの移行がおこなわれている。説明内容や家族の意思確認を书面化するまでには至っていない	急変時の対応を伴う、終末期に本人、家族の意思確認と同意書等を作成し、書面化すること	特養が持つ重度化や終末期に対する文書類を参考に、ホームの環境や現状を考え、出来ることを明確にしたうえで重度化に伴う意思確認書等を作成し、本人・家族に説明、承諾を得る	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。